



21世紀気候変動予測革新プログラム 平成21年度公開シンポジウム

気候大変動の時代に生きる

参加
無料

事前登録

<http://www.kakushin21.jp/jp/sympo2009/>

総合司会：室山 哲也 (NHK解説主幹)



開会挨拶

革新プログラム全体概要

松野 太郎 (プログラム統括/文部科学省参与)



講演1 温暖化は止まった？

木本 昌秀 (東京大学気候システム研究センター 副センター長)



講演2 温暖化で豪雨と干ばつが増えるのはなぜか

江守 正多 (国立環境研究所 温暖化リスク評価研究室長)



金田 幸恵 (地球科学技術総合推進機構 研究員)

講演3 温暖化で台風はどうなる？

杉 正人 (海洋研究開発機構 特任上席研究員)



坪木 和久 (名古屋大学 准教授)

講演4 温暖化で増える水災害

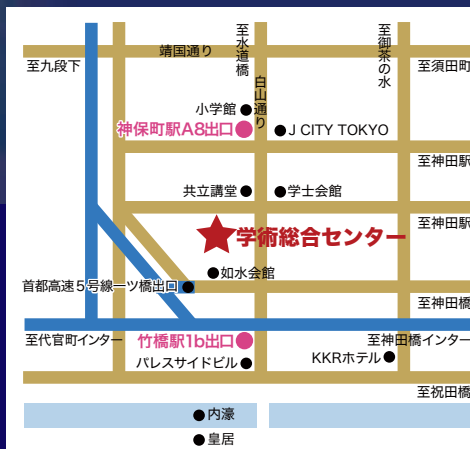
中北 英一 (京都大学防災研究所 教授)



質疑応答

まとめと閉会

西岡 秀三 (プログラム統括/文部科学省参与)



【問合せ先】

地球科学技術総合推進機構
電話：045-770-5348 (担当：大野)
sympostaff@aesto.or.jp

※基本的にネットでの事前登録制ですが、ネットをご利用頂けない場合は電話でも申込は可能です。

【文部科学省委託事業】

文部科学省研究開発局海洋地球課
地球・環境科学技術推進室
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
電話：03-6734-4143

日時 平成21年8月27日(木) 13:30～17:00 (開場 13:00)

会場 学術総合センター 一橋記念講堂 (定員: 500名)

東京都千代田区一ツ橋 2丁目1番2号

神保町駅下車 A8出口から徒歩3分 / 竹橋駅下車 1B出口から徒歩4分

共催：海洋研究開発機構/地球科学技術総合推進機構/気象研究所/東京大学/名古屋大学